

風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所

■本社

〒640-8412 和歌山市狐島609-9

TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631

■東京営業所

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 3 階

TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441

●発行年月日 2021年3月1日

少しずつ厳しい寒さが和らいできました。

こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。

国内最大規模の印刷・メディアビジネスの総合イベント“page”をご存じですか？

今月は初のオンライン開催となった「page2021」についての特集です。

■page2021セミナー出演

2月初めに予定されていた「page2021」のリアル展示会が中止になり、弊社は出展を取りやめましたが、JAGATプレゼンツミニセミナーでは、専務取締役の百合川が「1冊からの伝票印刷【FROMワン】」について講演いたしました。おかげさまで多くの方にご視聴いただき、深く感謝しております。

■わいんの伝票印刷

これまで弊社では、領収証や納品書等のオリジナル伝票を作成してまいりました。2019年は1,700件を超える実績があります。

しかし、時代とともに小ロット需要が高まっているにもかかわらず、オフセット印刷の仕様上、10冊未満は何冊でも総額がほぼ変わりません。日本一を目指す手書き伝票印刷会社として、このままではいけないと考えました。

■FROMワン

そこで、薄紙（ノーカーボンN40#）対応のオンデマンド印刷機「Versant3100 Press」を新たに導入しました。また、品目を領収証と納品書に絞って数種類のテンプレートを用意し、社名部分のみ差し替える名入れ形式にすることで、1冊から廉価にご提供できるようになっています。これが「1冊からの伝票印刷【FROMワン】」です。領収証と納品書のテンプレートは軽減税率にも対応しているので、幅広い業種でご利用いただけます。



▲ミニセミナーの様子



▲FROMワンカタログ

■次回の展示会出展

次は、4月21日～23日に東京ビッグサイトで開催される「販促EXPO夏展」に出展を予定しています。先の情勢はまだまだわかりませんが、詳しく見てみたい方はぜひお立ち寄りください。

もちろん資料請求やご相談といった問合せも大歓迎です。右上の電話・FAX番号まで気軽にご連絡ください。

総務3人娘がお届けする

わいわいインタビュー



私たち総務3人娘が、社員の経験談を毎月レポートします。今月のゲストは、出力部の芝 政城さんです！

■仕事で得た達成感は何ですか？

データを印刷出来る形に変換して、金属の板に焼き付ける仕事を主にしています。納期に間に合うよう仕事を進めるのですが、この仕事は印刷の前後の工程をつなぐ場所です。そのため、スケジュールに気を付け、次工程の仕事がスムーズに進んだ時に達成感を感じます。

■苦労したエピソードはありますか？

入社当時は印刷所のデータを作成する部署にいましたが、今の部署に変わった時に、全く違う仕事内容だったため、一から仕事を覚えなければならなくなり、戸惑いながら一つ一つ仕事を進める事が大変でした。しかし、その事で印刷作業の全工程内容を知ることができ、良かったと感じています。

■つらかったことを乗り越えた工夫って？

ミスした時は、多くの人に迷惑をかけるため申し訳なく思います。近年ハードが進化しており印刷工程のスピードが上がっているため、慌ててミスを出す事があるので、落ち着いて効率的に仕事をする事でミスを減らすことができました。



出力部
芝 政城さん
(入社24年目)

制作工程と印刷工程を繋ぐ役割の芝さん。全方位への気遣い、いつもお疲れ様です！



印刷業界の難解「あるある」をご紹介します！

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。今日もまた、天然系工場長のもとに新たな相談が持ち込まれるのであった…。

あるある印刷の事件簿

事件ファイル13 「トムソン抜き」

営業マン：「工場長、お聞きしたいことが！お客様から、パッケージを作成したいとの相談がありました！どんな提案をすればいいでしょうか？」

工場長：「パッケージを作る際には、トムソン型を作って抜くという方法があるぞ。」

工場長がなにやら木製の型を持ってきた。

工場長：「パッケージに合わせて、設計した型を使い、圧を加えて紙から抜くことで、型通りに仕上げるができるんだ。」

営業マン：「なるほど。まずは設計図と自作サンプルを用意して、お客様に提案してみます!!」

工場長：「それが一番だな！お客様もきっと喜んでくれるはずだ！」

営業マン：「わかりました！頑張って受注してきます!!」

工場長：「期待しているぞ！…、ところで別の案件のチラシに誤植が見つかったんだが・・・」

営業マン：「えっ・・・(涙)」



こんな
トラブル

わいんの対策はこれ！

トムソン加工とは、ベースとなる板に刃を埋め込んだ型(トムソン型)を用いて、材料をプレスして打ち抜く加工のことです。刃は跳ね出しゴムに埋め込まれており、プレスした際に刃が浮き出てきて材料を打ち抜くことができます。この呼称は主に西日本地域でよく使われ、東日本地域ではビク抜きと呼ばれることもあります。ベース板の素材には、木材が使われることが多いですが、木材以外にも、アクリル板がベース板となる場合もあるそうです。

トムソン加工では、通常の断裁では対応できない様々な形に仕上げるができます。パッケージやPOPを作る際に欠かせない加工技術です。立体であれば、仕上りイメージから逆算して展開図もご用意することができます。ただし、材料の厚みや材質によっては、加工が難しい場合がありますので、わからないことがあればお声掛けください。



▲トムソン型を台紙にプレスして加工

ニュースレター

我ら、NLスタッフ!!



「よもやよもやだ！」

出力部部长：津村泰史です！

「劇場版 鬼滅の刃 無限列車編」を観てきました。視聴中は「目から汗が…」状態でした。主人公達の上司のような存在、「煉獄杏寿郎」というキャラクターがメインの物語で、劇中は「煉獄さん」と呼ばれています。「鬼滅の刃」ファンからも「煉獄さん」と慕われており、大きな理由として、部下(主人公達)の未来や可能性を一番に考えた言動が多々描かれています。自分も「ツム獄さん」と呼ばれるような存在になれるよう努力したいものです。(笑)



「癒しの犬」

出力部：松本早由莉です！

仕事から帰宅したら一番に迎えてくれるのが、この世で一番可愛い愛犬です。姉が飼い始めて10年近く経ちますが、帰ったら御飯よりも先に犬をなでて、吸って、疲れをとるのが日課になっています。機嫌を損ねると鋭い牙で襲ってくるわがままな暴君ですが、猫を被っている時の愛犬はすごく可愛いので、仕事の疲れも全部吹き飛びます。



和歌山印刷所ニュースレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上でFAXを送っていただくとクオカード(500円分)を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

☐特集「page2021」 ☐わいわいインタビュー ☐あるある印刷の事件簿
☐我ら、NLスタッフ!!

ご意見・ご感想等(御社名/

御氏名/

)

編集後記

2/13(土)の地震では東京もかなり揺れて、心底ヒヤッとしました。「日本沈没」の映画を観たばかりだったので一層恐ろしく感じられ、マンションからも避難したほうが良いのだろうかと考えてしまうほどでした。
和歌山も南海トラフ巨大地震が起こればどうなるかわかりませんし、「〇〇にいるから安全」なんてことはないでしょう。コロナ禍も含め、もしものために備えようと思えるうちが花なのだと思います。季節が春を迎える3月は、明るい月になることを期待したいです。

(編集長：椿原健太)